議員自主研修（講座・視察）実績報告書

氏名　大島　正光

議員自主研修（講座・視察）について、下記のとおり報告します。

1　受講した研修

実施機関等	国土交通省飯田国道事務所・浜松河川国道事務所 サンクチュアリネイチャーセンター
研修（講座・視察）名	1、三遠南信自動車道（飯田市～浜松市） 2、サンクチュアリネイチャーセンター（浜松市）
研修（講座・視察）内容	1、飯田市～浜松市間の高速交通網として期待される三遠南信自動車道（約１００ｋｍ）の建設について、国土交通省及び工事請負業者より工事進捗の説明を受け、工事の状況を視察。 2、遠州灘はアカウミガメの産卵地となっており、その保護活動等を行いながら、海岸環境の保護を進めているセンターで活動内容の説明を受け視察。
研修（講座・視察）期間	令和５年７月６日（木）～７日（金）
研修（講座・視察）日程	７月６日（木） ①三遠南信７号橋下部工事（豊丘村内） 最大高さ３４．５ｍのＲＣ橋脚等２基を構築 ②青崩峠道路（長野県～静岡県境） 中央構造線（断層帯）に近接する４，９９８ｍの長大トンネル工事（最難関工事） ③三遠道路４号トンネル工事（愛知県東栄町） ８４１ｍのトンネル工事（工期７月３１日） ④三遠道路７号橋ＰＣ上部工事（新城市） 橋長３３５ｍの張り出し架設工法で施工 ７月７日（金） サンクチュアリネイチャーセンターにおいて、海浜植物の保護調査活動を行いながらアカウミガメ等の環境保護活動の様子を視察。

2　経費の内訳　　別紙１参照

3　添付書類　　・領収書　　別紙２参照

4　成果等　　大島正光

	評価項目〔５～１のいずれか１つの番号を○で囲む。〕	理由〔具体的に記入〕
自己評価	・研修内容の選定は適切であったか 適切　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　不適切	三遠南信自動車道とリニア新幹線は伊那谷で最大の関心事であり適切
	・研修の目的（学び）は達成できたか できた　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　できなかった	三遠南信自動車の全線（１００ｋｍ）を視察
	・事前の調査、準備は十分であったか 十分　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　不十分	国土交通省と事前打合せし、工程など計画
	・研修を通して自身の能力が向上したと思うか した　5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1　していない	現在の工事進捗が確認でき、完成後の広域ネットワーク構築に期待
	・具体的な活用の有用性、実現性があるか ある　5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1　ない	三遠南信地域の交流促進や災害に強い道路機能の確保等

研修報告

（具体的な研修内容、事前の企画・準備・研修当日・事後の振返りを通じて習得できたことや研修成果の業務への活かし方、提案等を記入
※別添書類による提出可。ただし、上の内容を含むものであること。）

1、今回の「三遠南信自動車道」の視察は、リニア中央新幹線と合わせ、伊那谷の１００年に一度の大事業である。現在の整備状況を視察、確認することを目的に行った。

最大の難所と言われる青崩峠トンネル（仮称）延長４，９９８ｍが５月２６日に貫通し、早期開通に期待する声が大きくなってきた。

青崩峠トンネルは長野県・静岡県の両側から４年前から掘削。

日本を二分する大断層の中央構造線から５００ｍ付近に位置し、地質的・地形的に厳しい場所での掘削、また土被りが６５０ｍのため土圧が大きく、トンネル内への崩落や変形を防ぐため設置する鋼アーチ支保（半円状の構造物）を、２重にする工法を採用等苦労話しもお聞きした。

そのほか、道路橋の下部工事や上部工事、トンネルの完成が近い現場など多くの工事現場が視察できた。

現在、三遠南信自動車道１００ｋｍのうち、工事完成（開通済み）延長が３９ｋｍ、工事中が３８ｋｍ、現道を改良し利用する区間が２３ｋｍとなっている。

完成後の期待される整備効果として

（１）本道路は、高規格幹線道路として整備中であるが、通行料が無料

（２）完成後は新東名自動車道と中央自動車道を結ぶ広域ネットワークが構築される

（３）三遠南信地域の交流促進、連携強化

（４）災害に強い道路機能の確保

（５）救急医療活動の支援

（６）都市部からのアクセスが向上し、観光促進に期待、地域活性化の支援

等多くのメリットが挙げられる。

当町においても、太平洋岸までの通行時間の短縮など多くのメリットが考えられ、友好都市の御前崎市へも時間短縮され、特産品の交流も更に期待される。

一日も早い三遠南信自動車道の開通を願い、要望活動につなげていきたい。

議員も道路に対し関心が高まると共に、改修、補修等の提案にも役立つと考えられる。

2、サンクチュアリネイチャーセンターにおいては、海浜植物の保護調査活動を行いながらアカウミガメ等の環境保護活動の様子を視察。環境活動の大切さを伺った。

2経費の内訳

3　添付書類　　・領収書

4　成果等

市川信幸

	評価項目〔5～1のいずれか1つの番号を○で囲む。〕	理由〔具体的に記入〕
自己評価	・研修内容の選定は適切であったか 適切　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　不適切	南信において三遠南信自動車道の建設とリニア中央新幹線の工事は地元として国として重要な工事である。その内容を知ることは大切である。
	・研修の目的（学び）は達成できたか できた　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　できなかった	現在国を挙げて伊那谷と静岡県を結ぶ工事をしているが、どの位の進捗化が不明であった。 今回の視察で山本～浜松区間の約6割位の進捗と推測した。 又サンクチュアリネイチャーセンターにおいてはNP 法人がアオウミガメの保護や増殖を行っているが環境の難しさを知った。
	・事前の調査、準備は十分であったか 十分　5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1　不十分	毎月南信州新聞社から発行される南信 BIZ を購読しているが、細かい内容まで把握できていなかった。
	・研修を通して自身の能力が向上したと思うか した　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　していない	当初の目的は達成できた。
	・具体的な活用の有用性、実現性があるか ある　5 ・ 4 ・ ③ ・ 2 ・ 1　ない	工事やアオウミガメの保護は自分たちではできないが、工事においては無事故を祈る。そしてできるだけ早期に開通し 伊那谷と静岡県が短時間で行き来できた暁には、多くの企業が伊那谷に入ってこれる体制づくり

市川信幸

		が必要だ。
研修報告 （具体的な研修内容、事前の企画・準備・研修当日・事後の振返りを通じて習得できたことや研修成果の業務への活かし方、提案等を記入 ※別添書類による提出可。ただし、上の内容を含むものであること。）	三遠南信自動車道は車の移動で、リニア中央新幹線は人の移動である 今回視察研修をした三遠南信自動車道においては、開通後南海沖地震対策として 工場の分散化を静岡県や自動車道付近の産業界に今から工場分散化のアピールをし 上・下伊那郡の自治体が一体となって活動する様要望してゆく。	

2　経費の内訳　　別紙１参照

3　添付書類　　・領収書　　別紙２参照

4　成果等

岩口友雄

	評価項目〔５～１のいずれか１つの番号を○で囲む。〕	理由〔具体的に記入〕
自己評価	・研修内容の選定は適切であったか 適切　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　不適切	南信州地域・高森町にとっての必要性の確認ができた
	・研修の目的（学び）は達成できたか できた　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　できなかった	重要性・必要性を勉強できた
	・事前の調査、準備は十分であったか 十分　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　不十分	担当事業所等、各現場にて十分な説明を受けられた
	・研修を通して自身の能力が向上したと思うか した　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　していない	現状把握・必要性を認識できた
	・具体的な活用の有用性、実現性があるか ある　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　ない	今後の議員活動に活かしていく

研修報告

（具体的な研修内容、事前の企画・準備・研修当日・事後の振返りを通じて習得できたことや研修成果の業務への活かし方、提案等を記入
※別添書類による提出可。ただし、上の内容を含むものであること。）

三遠南信自動車道・サンクチュアリネイチャーセンター研修視察

三遠南信自動車道は、飯田市山本の中央自動車道を起点として、静岡県浜松市北区引佐町の新東名高速道路までを結ぶ延長 100 ㎞の高規格幹線道路です。

三遠南信地域の交流促進、連携強化、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援を目的として計画された道路であり今後地域に大きな役割を果たすことが期待されています。

① 飯喬道路・三遠南信７号橋下部工事現場視察
急峻な山岳地帯において在来工法による仮桟橋工を施工しながら、大口径深礎杭基礎による最大高さ 34,5mの RC 橋脚を２基構築。

② 青崩峠道路（長野県飯田市南信濃～静岡県浜松市天竜区水窪町）現場視察
三遠南信自動車道最大の難所と言われる県境をまたぐ青崩峠トンネル（仮称、全長 4,998m）が５月 26 日に貫通。
調査抗を通り静岡側へ。現場事務所にてトンネル工事の説明をうける。国内でも例の少ない方法を２倍に補強。

③ 三遠道路 4 号トンネル（東栄町）現場視察　　841mのトンネル工事　トンネル内で説明を受ける

④ 三遠道路７号橋 pc 上部工事（新城市）現場視察　　張り出し架設工法（カンチレバー工法）下からの支保工を組み立てる必要がないため、長大橋を安全かつ経済的に施工できる。

⑤ サンクチュアリネイチャーセンター（浜松市）　野生生物の保護・自然観察会や体験教室・ウミガメ講座、写真展の開催などを行う。遠州灘のアカウミガメの産卵・繁殖調査を行っている。

今回の視察では、三遠南信自動車道が整備されることにより、災害時にも信頼性・安定性の高いネットワークが構築。第三次救急医療施設までの搬送時間の短縮など、地域医療サービス向上や救急医療活動に寄与。地域間の所要時間が短縮され、産業、観光や伝統芸能・文化など様々な分野の連携や活性化を支援し、観光人口の増加が期待される。

（別紙２）　　領収書　添付

2　経費の内訳　　別紙１参照

3　添付書類　　・領収書　　別紙２参照

4　成果等　　小平一博

	評価項目〔５～１のいずれか１つの番号を○で囲む。〕	理由〔具体的に記入〕
自己評価	・研修内容の選定は適切であったか 適切　[5]・4・3・2・1　不適切	町の将来の発展との関係があり適切だった
	・研修の目的（学び）は達成できたか できた　[5]・4・3・2・1　できなかった	十分に達成できた
	・事前の調査、準備は十分であったか 十分　[5]・4・3・2・1　不十分	国交省との事前打ち合わせが十分だった
	・研修を通して自身の能力が向上したと思うか した　[5]・4・3・2・1　していない	普通では見学できない状況を知識として取り入れることができた
	・具体的な活用の有用性、実現性があるか ある　[5]・4・3・2・1　ない	今後の町つくりの方向性に活用したい

研修報告

（具体的な研修内容、事前の企画・準備・研修当日・事後の振返りを通じて習得できたことや研修成果の業務への活かし方、提案等を記入
※別添書類による提出可。ただし、上の内容を含むものであること。）

①三遠南信自動車工事視察、

三遠南信自動車道は工業が盛んな三遠地方との距離が大幅に短縮され関連する工業関連の工場が多くなりそれに伴い働き場所も多くなり若者も地元離れが少なくなることが期待されます。
そのための重要な道路工事であり今回飯田、浜松国道事務所の計らいで橋梁、トンネルなど普通では視察できない工事個所も視察でき日本の優れた土木工事の現状を確認できました。
当日は現在開通している山本、上久堅区間のお話を聞き山と谷の工事がいかに大変かを聞きました。氏乗インターチエンジの現場では工事用パイプの高さが１００メートルあり谷の深さに驚きました。数か月前に開通した青崩トンネルでは工事トンネルを車で通り苦労した話をお聴しました。開通すれば飯田、浜松間約１時間の距離となり、今後は飯田下伊那の工業商業、農業の発展はもとより観光としての三遠南信自動車道の活用が期待されてくると思います
今後は町、飯田下伊那発展のため今回の視察を活用していきたいと考えます。

②サンクチュアリネイチーセンター

事務局長よりセンターの概要をお聞きしました。ここは特に遠州灘のアカウミガメ保護を中心とした環境保護活動を行っている団体で、ウミガメの産卵の確認から保護、そのためにウミガメのたまご保護柵の設置などを行い、特に海岸をきれいにする運動ではごみを無くす活動では遠州灘１００ｋｍのごみ拾いなどセンター職員がおこなっているとのことでした。
又環境活動では親と子のウミガメ教室を夏休み中心に実施長野県からも学校単位で参加しているようです。産卵シーズンは５月から８月の間ですがセンターのある海岸はウミガメに適さない砂浜で産卵はセンターから離れたところにあるようです。
地球の環境は私たち自身で守らなければなりません。日頃の行動を見直し環境を考えていく良い機会となりました。

（別紙２）　　領収書　添付

2　経費の内訳　　別紙１参照

3　添付書類　　・領収書　　別紙２参照

4　成果等　　小川　修

	評価項目〔５～１のいずれか１つの番号を○で囲む。〕	理由〔具体的に記入〕
自己評価	・研修内容の選定は適切であったか 適切　⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　不適切	【青崩れ峠】幻の道とはいえ作業道を静岡県へ行きたいとの思いがかなった。
	・研修の目的（学び）は達成できたか できた ⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　できなかった	伊那谷と静岡県を結ぶ工事は橋・トンネル等の工事を見学進捗状況は７割位かなとみた。 又アオウミガメの保護は今は法人・ボランティアの努力で継続しているが、今後は国・県の援助が必要でわないか
	・事前の調査、準備は十分であったか 十分　5 ・ 4 ・ ③ ・ 2 ・ 1　不十分	新聞等の情報は得ているが細かい点について得ることできた。
	・研修を通して自身の能力が向上したと思うか した ⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1　していない	自身の能力が向上したとゆうより余りにも知らない部分を知りえたことが大きく十分でした。
	・具体的な活用の有用性、実現性があるか ある　5 ・ 4 ・ ③ ・ 2 ・ 1　ない	三遠南信道の完成はそう遠くはないとみる。短時間での行き来が可能となれば、かなりの企業が伊那谷に入るとなれば準備・体制作りは必要だ。 アオウミガメの保護活動は自分たちには困難かも。
研修報告 （具体的な研修内容、事前の企画・準備・研修当日・事後の振返りを通じて習得できたことや研修成果の業務への活かし方、提案等を記入 ※別添書類による提出可。ただし、上の内容	橋を造成する工事現場４０度を超す状況の中で細かく鉄筋を組む作業員の皆さん見ている自分が暑いのに、黙々と作業を行う姿を見て日本でこのような工事現場はいくつあるのだろうかと思うときかつて敗戦国から立ち直った【日本の逞しさ】をここに見る思いがしたいずれ三遠南信道は完成する短時間での移動が可能になったとき産業界の様相が変わるであろうその時、そのための要望活動がいずれは必要になる時がくるはずとかんじた。、	

本島　未来

	評価項目〔５～１のいずれか１つの番号を○で囲む。〕	理由〔具体的に記入〕
自己評価	・研修内容の選定は適切であったか 適切　5　・　④　・　3　・　2　・　1　不適切	三遠南信自動車道未開通箇所も含め全体を回れた貴重な機会であった
	・研修の目的（学び）は達成できたか できた　5　・　④　・　3　・　2　・　1　できなかった	係る現場の皆さんの声やリアルを見聞きし見識が広がった
	・事前の調査、準備は十分であったか 十分　5　・　④　・　3　・　2　・　1　不十分	雨災害後の道路情報の把握が不十分な個所があったが道中順調であった
	・研修を通して自身の能力が向上したと思うか した　⑤　・　4　・　3　・　2　・　1　していない	新たな見識を身に着けられたので、今後の活動に活かしていきたい
	・具体的な活用の有用性、実現性があるか ある　5　・　④　・　3　・　2　・　1　ない	どのような場面で活用出来るか近子の思案・考案していく

研修報告

（具体的な研修内容、事前の企画・準備・研修当日・事後の振返りを通じて習得できたことや研修成果の業務への活かし方、提案等を記入
※別添書類による提出可。ただし、上の内容を含むものであること。）

初めて三遠南信自動車道区間を巡りました。

下部工事の視察箇所では、環境に配慮した設計や作業の工夫に驚かされました。

日陰の無い足がすくむ地上 30m での高所作業や掘削開口部地下での作業は常に暑さ、危険と隣りあわせで過酷ですが、現場の安全管理のきめ細やかさに感服しました。

青崩峠トンネルでは、長野側からトンネル調査抗を通り静岡県に向かいました。

抗内は非常に暗く、天井高 3.6m 幅員 4.7m と狭い作りで、すれ違いの為のポイントが 400m間隔で設けられ大型車も通行していました。事務所内での説明では青崩峠トンネルの全長(本坑) 4,998m、静岡方面へ上り勾配、最大土被り 610m 軟弱地盤の為 NATM 工法を採用し作業を行っていました。トンネル全長が 5 ㎞未満であることから石油を運ぶタンクローリーなど、危険物積載車が通れることで価格高騰中の燃油価格が抑えられるのではと期待します。

文頭にも触れましたが現場に係る皆さんの過酷さを目の当たりにしワークワイフバランスの観点に課題を感じました。

サンクチュアリネイチャーセンターでは、ウミガメを取り巻く世界規模の問題や浜松市の海岸での野生生物の保護調査活動・自然観察会やクラフト教室・ウミガメ講座・ムササビやホタルが飛び交う里山や小川などで野生動物の保護・繁殖調査・河川や湖などの水質調査・クリーン作戦など様々な活動と課題をお聞きしました。三遠南信自動車道全面開通を間近に感じる今、海の存在はより身近になります。

SDGｓしかり私たち一人一人が環境に配慮した行動を意識することで自然をキレイに次世代に残していく事の大切です。幼児期からの学び・体験の機会が不可欠と考え、高森町でも今以上に環境学習に取り組んで行く必要があると強く提案します。

（別紙２）　　領収書　添付

2　経費の内訳　　別紙１参照

3　添付書類　　・領収書　　別紙２参照

4　成果等　　齋藤　天

	評価項目〔５～１のいずれか１つの番号を○で囲む。〕	理由〔具体的に記入〕
自己評価	・研修内容の選定は適切であったか 適切　5　・　④　・　3　・　2　・　1　不適切	今後の町づくりを町民と考えるきっかけとなり適切と感じた。
	・研修の目的（学び）は達成できたか できた　5　・　④　・　3　・　2　・　1　できなかった	国道が地域経済に与える影響が学べた。
	・事前の調査、準備は十分であったか 十分　⑤　・　4　・　3　・　2　・　1　不十分	参加議員全員が協力して、移動、内容、説明者などとても良かった。
	・研修を通して自身の能力が向上したと思うか した　5　・　4　・　3　・　2　・　①　していない	知識は得られたが、能力は特に変わらないと思う。
	・具体的な活用の有用性、実現性があるか ある　5　・　④　・　3　・　2　・　1　ない	今後の町づくりを話し合う目的に有用だと思う。
研修報告 （具体的な研修内容、事前の企画・準備・研修当日・事後の振返りを通じて習得できたことや研修成果の業務への活かし方、提案等を記入 ※別添書類による提出可。ただし、上の内容を含むものであること。）	三遠南信自動車道は、長野県飯田市の中央自動車道を起点として、静岡県浜松市北区引佐町に至る延長約 100km の高規格幹線道路で、中央自動車道、新東名高速道路と連結し、三遠南信地域の交流促進、連携強化および奥三河・北遠州・南信州地域への高速サービスの提供、災害に強い道路網の構築、地域医療サービスの向上とともに、これら地域の秩序ある開発、発展に寄与する重要な道路です。と国土交通省の HP に記載してあります。 令和5年8月現在、高森町は、人口減少、長期デフレ、物価高騰、耕作放棄地、空き家、若者の流出など様々な深刻な問題に直面している。 その中でも、長野県（南信州地域）のガソリンの値段は日本一高いと言われ、令和 5 年 8 月 14 日時点の最高値はレギュラーガソリンが 200 円/L 以上となっている。 それは、通勤や観光、工業や農業運営にまで影響は波及しており、この道路の完成で、物流が良くなれば、ガソリン等の価格の低下も予想される。 また加えて、奥三河（愛知県北東部）、北遠州（静岡県浜松市北部）からの物流や産業、観光などの発展が大いに期待するとともに、今後の町づくりについても、三遠南信道、リニア、竜神大橋などを視野にいれ、地域産業の 実際に現場では、工期が伸びるような、雨によるがけ崩れ等の災害も起こっており、それを復旧させ、工事を再開させてくださる、現場作業員の方々のご苦労を知り、深い感謝の気持ちが溢れ、頭が下がりました。 参加議員の皆さんと、今後の高森町についてや各地区のことなどをお聞きすることができ、若者の政治参加、移住者、農業体験、常会未加入問題など話し合えました。一つの地域課題の解決が全体に影響を与えるのではないか。 サンクチュアリネイチャーセンターでは、浜松市街地の出す光により、ウミガメの卵が返ると光に向かう習性があるため、海とは違う方向へ進んでしまうことが起きてしまうそうだ。人間の生活が生態系への影響や環境変化についてなど、町づくりに活かすべきことを学んだ。	

（別紙２）　　領収書　添付

（別紙１）

事業実績報告書　（経費の内訳）

１．交通費

中央自動車道　（座光寺ＰＡ～飯田山本）	４９０円
東名高速道路　（浜松いなさ北～浜松西）	９２０円
東名高速道路・東海環状自動車道・中央自動車道	
（浜松～松川）	５，５００円

２．宿泊費

浜松市中区海老塚２－３－１

「アパホテル」　７名　計　　３８、５７０円

３．レンタカー

７月６日～７日　車種「セレナ」　　２２，０００円

４．その他経費

ガソリン代　（３６．７ℓ）	６，７１６円
ホテル・車駐車料金	１，０００円
手土産（飯田国道事務所・浜松河川国道事務所）	
（サンクチュアリネイチャーセンター）	
	４，３２５円

５．７名合計　　７９，５２１円

１名あたり　　７９，５２１円　÷　７　＝　１１，３６０円